

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】令和6年5月16日(2024.5.16)

【国際公開番号】WO2023/021793

【出願番号】特願2023-542222(P2023-542222)

【国際特許分類】

C 0 9 D 1 1 / 3 0 ( 2 0 1 4 . 0 1 )

C 0 9 D 1 1 / 5 4 ( 2 0 1 4 . 0 1 )

B 4 1 M 5 / 0 0 ( 2 0 0 6 . 0 1 )

B 4 1 J 2 / 0 1 ( 2 0 0 6 . 0 1 )

10

【 F I 】

C 0 9 D 1 1 / 3 0

C 0 9 D 1 1 / 5 4

B 4 1 M 5 / 0 0 1 2 0

B 4 1 M 5 / 0 0 1 3 2

B 4 1 M 5 / 0 0 1 1 6

B 4 1 J 2 / 0 1 5 0 1

B 4 1 J 2 / 0 1 1 2 9

B 4 1 J 2 / 0 1 1 2 3

B 4 1 M 5 / 0 0 1 1 2

20

【手続補正書】

【提出日】令和6年2月5日(2024.2.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

30

【請求項1】

重合性化合物及び着色剤を含み、

前記重合性化合物は、N-ビニル化合物と、ホモポリマーとした場合のガラス転移温度が - 3 0 ~ 3 0 の単官能重合性化合物と、2官能(メタ)アクリレート及び重合性シリコーン系界面活性剤からなる群より選ばれる化合物と、を含み、

前記N-ビニル化合物を除き、かつ、ホモポリマーとした場合のガラス転移温度が - 3 0 未満の単官能重合性化合物、及び、ホモポリマーとした場合のガラス転移温度が 3 0 超の単官能重合性化合物の合計含有量が、重合性化合物の全量に対して、1 0 質量%以下であり、

前記2官能(メタ)アクリレート及び前記重合性シリコーン系界面活性剤からなる群より選ばれる化合物の合計含有量が、重合性化合物の全量に対して、0 . 5質量% ~ 2 質量%である、活性エネルギー線硬化型インク。

40

【請求項2】

前記N-ビニル化合物の含有量が、前記重合性化合物の全量に対して、1 0 質量% ~ 3 5 質量%であり、

前記ホモポリマーとした場合のガラス転移温度が - 3 0 ~ 3 0 の単官能重合性化合物の含有量が、前記重合性化合物の全量に対して、6 0 質量% ~ 8 5 質量%である、請求項1に記載の活性エネルギー線硬化型インク。

【請求項3】

前記N-ビニル化合物は、N-ビニルカプロラクタムを含む、請求項1に記載の活性エ

50

エネルギー線硬化型インク。

【請求項 4】

前記ホモポリマーとした場合のガラス転移温度が - 30 ~ 30 の単官能重合性化合物は、フェノキシエチルアクリレートを含む、請求項 1 に記載の活性エネルギー線硬化型インク。

【請求項 5】

前記 2 官能 (メタ) アクリレートは、(メタ) アクリロイル基を除く部分の炭素数が 4 ~ 36 である、請求項 1 に記載の活性エネルギー線硬化型インク。

【請求項 6】

前記重合性化合物は、前記重合性シリコン系界面活性剤を含む、請求項 1 に記載の活性エネルギー線硬化型インク。

10

【請求項 7】

請求項 1 ~ 請求項 6 のいずれか 1 項に記載の活性エネルギー線硬化型インクと、前処理液と、を備えるインクセット。

【請求項 8】

前記前処理液は、重合性化合物及びポリエステル樹脂を含む、請求項 7 に記載のインクセット。

【請求項 9】

前記前処理液は、酸基を有する重合性化合物 A を含有する重合性化合物を含む、請求項 7 に記載のインクセット。

20

【請求項 10】

前記前処理液に含まれる重合性化合物に占める単官能重合性化合物の割合は、80 質量 % 以上である、請求項 8 に記載のインクセット。

【請求項 11】

基材上に、請求項 1 ~ 請求項 6 のいずれか 1 項に記載の活性エネルギー線硬化型インクを付与する工程と、

付与された活性エネルギー線硬化型インクに活性エネルギー線を照射する工程と、を含む画像記録方法。

【請求項 12】

前記基材は、厚さが 1 mm 以上である、請求項 11 に記載の画像記録方法。

30

【請求項 13】

前記基材は、金属、プラスチック、合皮、又はゴムである、請求項 11 に記載の画像記録方法。

【請求項 14】

請求項 7 に記載のインクセットが用いられ、

基材上に、前記前処理液及び前記活性エネルギー線硬化型インクを、インクジェット記録方式を用いて付与する工程と、

前記前処理液及び前記活性エネルギー線硬化型インクがそれぞれ付与された後に活性エネルギー線を照射する工程と、

を含む画像記録方法。

40